

# 道徳学習指導案

指導者 村上正子

- 1 日 時 平成19年11月28日(水) 13:30~14:20
- 2 学 級 第3学年A組 30名 (男子14名 女子16名)
- 3 場 所 3年A組教室
- 4 主題名 勤労と奉仕の精神 【項目4-（5）】
- 5 ねらい 「福祉」の現場で「人間として接する」ことの意味を考えることを通して、公共の福祉の意義を理解し、社会の発展に尽くそうとする態度を育成する。
- 6 資 料 「幸せの居場所」 (自作資料)

## 7 主題設定の理由

### (1) 主題観

学習指導要領には第3節「内容項目の指導の観点4-（5）」の中に「勤労は、人間生活を成立させる基本的な要件であり、一人一人が勤労の尊さやその意義を理解し、勤労を通して社会生活の発展・向上に貢献することが求められている。勤労を通して社会に奉仕し、貢献するということを自覚し、充実した生き方を追求し実現していくことが、一人一人の真の幸福につながっていくこととなる。」とある。

多くの場合、自らの生活の基盤を築くために人は働くのであるが、勤労・奉仕は社会的分業によって社会を支えているという面を見落としてはならない。残り数ヶ月で義務教育を終える3年生に勤労・奉仕の意義を考えさせ、自分の進路と重ね合わせながら、生きがいや喜びのある人生をめざす態度を育成することは重要であると考え、本主題を設定した。

### (2) 生徒観

本学級の生徒は、何事にもいっしょにけんめいまじめに取り組む生徒が多い。遅刻や無断欠席もなく、学習や運動に積極的に取り組んでいる。

しかし、学級の係活動や委員会活動・清掃など、気の合った仲間といっしょにする仕事には意欲的に取り組むが、共同で行う仕事や集団での仕事は積極的ではない。言われたことはやるが、「仕事」の範囲が狭く、自ら考え、班のため、学級や学校のために自分のできることは何かを考える生徒は少ない。

### (3) 指導観

本資料には、2日間の福祉体験学習を通して、そこで働く人々に接し、働く姿・奉仕する姿からその意義について考え始める中学生が描かれている。本学級の生徒も、2学期に島内の9つの福祉施設で福祉体験学習に取り組んでいる。

「福祉」の現場で働く人々の姿を思い出し、職員である前に「人間として接する」ということの意味を考えさせることにより、奉仕の意義を理解させたい。資料中の主人公が2日間の体験学習を通して変容した姿に共感されることにより、誰かを支える、他の人のために尽くすという行為のすばらしさや喜びに気づかせ、自分も社会に貢献できる人生をめざすという態度を育成したい。

## 8 準備物

ワークシート、補助資料

## 9 学習指導過程

	学習活動	主な発問と生徒の心の動き	指導上の留意点 (支援や評価の観点)
導入 10分	1 1学期の校外学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1学期に校外学習に行ったときのことをどれだけ覚えていますか。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設名</li> <li>・担当の方の名前</li> <li>・なぜ、福祉の仕事に就いたのかという職員の方のお話</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奉仕の意義に迫る内容になるようにまとめる。</li> </ul>
展開 30分	2 資料を読む。 (範読) 3 資料をもとに話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○福祉体験学習に行く前の主人公はどんな気持ちでしたか。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・職場体験学習にも行ったのに、またか。</li> <li>・希望通りの施設にならなかったので、あまり行きたくない。</li> </ul> </li> <li>○やすらぎ苑で福祉体験をした主人公はそこでどんな経験をしましたか。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設を利用したり、入居者の方との話し相手</li> <li>・何度もお礼を言われる</li> <li>・職員の方のお話を聞く</li> </ul> </li> <li>○職員の木村さんが言った「人間として接する」とはどういうことだろうか。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事だからするのではなく、人の気持ちを考えて接すること。</li> <li>・人生の先輩として尊敬する気持ちを持つて接すること。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主人公があまり前向きに取り組んでいないことを押さえる。</li> <li>・他の人のために尽くすという行為のすばらしさや喜びに気づかせ、自分も社会に貢献できる人生をめざすという態度につなげていく。            (ワークシートに書くことができる)         </li> </ul>
終末 10分	4 転校をした同級生の人権作文を紹介する「優しい手品」	<ul style="list-style-type: none"> <li>○これは誰が書いた作文だと思いますか。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生のとき、東広島に転校した友だちの作文</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○誰かの役に立つ生き方というのは勤労だけでなく日常の中にこそあることをおさえる。</li> </ul>